

令和2年5月15日

生徒指導通信 No.4

今週の登校日はどうでしたか。2年生、3年生はクラス発表、1年生は宿題の回収などがありました。いつもと勝手が違い、クラス全員そろってではなかったのが、各クラスともに静かな様子がありました。いつもなら、あーだ、こうだ、言いあってるみんなの姿があって、それが良いのですが・・・、悩みを抱えていればいつでも先生たちに相談してくださいね。

さて発表します、前回の『なぞなぞ』の答えは、『凧(たこ)あげ』でした。『なぞなぞ』の本ではありませんが、興味を持った人は『わかったつもり』読解力がつかない本当の原因』を手にとってみてください。

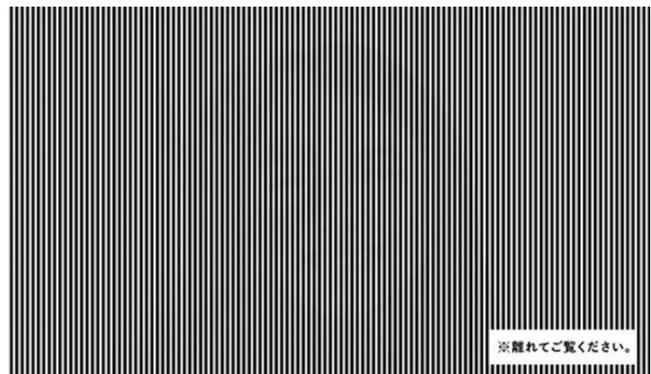
見覚えありませんか。



その距離が
目の前の
いのちを救っている。

目の前の人のいのちを救うためには必要なのは、特別な道具や技術ではなく、ただ離れるという行為です。お互いに一歩ずつ離れ合うことでいのちを守ることができます。店内、路上や公共のベンチなどでもおよそ2mの距離を確保しましょう。小さな思いやりが、大きないのちを守ります。

いのお守るマナー新聞
by Tokyo Good Manners Project
東京優良パートナー
東京優良企業 東京優良店舗 東京優良団体
発行所 株式会社 F&O 2020年5月発行
<https://goodmanners.tokyo/> 東京マナープロジェクト



《岐阜新聞》

最近、『ソーシャルディスタンス』という言葉をよく耳にしますね。『2メートル以上間隔をあけましょう』という意味で使われています。2メートルほど離れた距離から見ると、左は『離れていても心はひとつ』、右は『右手でOKサインを作ってこちらを見ている少女』に見えます。2メートル離れなさい！と書くよりも、さわやかな感じがしませんか。伝える内容も大切だけれど、伝え方も大切なのだなと気づかされる新聞広告でした。広告だけの話ではなく、誰かに何かを伝えるときも、内容も大切だけれど、その伝え方も大切なのだなと感じました。

《毎日新聞》

来週も各学年の登校日があります。少しずつ学校再開に世の中も動き出しています。生活リズムを整えていきましょう。